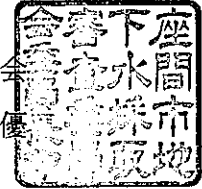


平成27年5月25日

座間市長 遠藤 三紀夫 殿

座間市地下水採取審査委員会

委員長 守田 優



中央新幹線（品川・名古屋間）建設に係る地下水モニタリングに関する要望書の
提出及び座間市の地下水モニタリングについて（建議）

平成27年度第1回座間市地下水採取審査委員会（平成27年5月8日開催）において、座間市の要望書（平成27年2月26日付座環発第88号）に対する東海旅客鉄道株式会社の回答（平成27年3月18日付中建環第212号）について審議した結果、東海旅客鉄道株式会社により下記のことを文書で要望するとともに、座間市も適切な地下水モニタリング体制を構築し、近隣地方公共団体と連携を図りながら対応していくことが適当であるとの結論を得たので建議します。

○東海旅客鉄道株式会社への要望

1 モニタリング内容の検討・説明について

- ・学識経験者等に意見を求める際は、地下水モニタリングに精通した学識経験者等に意見を求めるよう要望します。
- ・モニタリング内容の説明は、内容が決定される前に説明会形式で行い、着工前の詳細な調査データを提示し、座間市地下水採取審査委員会委員同席のうえ、議論することを要望します。

2 モニタリング結果の公表・報告について

- ・工事の進行に合わせて、即時モニタリング結果を公表・報告するよう要望します。必要に応じて座間市のデータを提供します。

3 その他

- ・工事のスケジュールの詳細を事前に通知するよう要望します。